



玉島っ子だより

第12号 令和8年9月28日

文責：校長 森田 祐香

【学校教育目標】 **たくましく まごころいっぱい しっかり考え まなびあう子どもの育成**

平和集会を通して、平和への思いをつなぎました。

9月16日(水)、平和集会を行いました。はじめに、読み聞かせを通して、平和について考える時間を持ちました。その後、各学年がこれまでの平和学習で学んだことや、自分たちが感じたこと、考えたことを発表しました。学年ごとに異なる視点から平和について考えた発表に対して、子どもたちは真剣に耳を傾けていました。その姿から、一人一人が平和について自分なりに考えていることが伝わってきました。

最後の感想タイムでは、「友達を大切にしたい」「身近なところから平和をつくっていききたい」などの思いを伝え合いました。この集会で考えたことを大切に、日々の生活の中で優しさや思いやりの輪を広げていってほしいと思います。



平和への願いをこめた折り鶴は、6年生が修学旅行で長崎に捧げてきます。

祖父母参観、ありがとうございました。



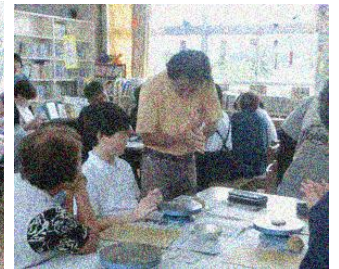
1・2年：生活科



4年：ほけん体育



5年：家庭科



3・6年：焼き物づくり

9月25日(金)、祖父母参観日を行いました。たくさんの保護者の皆様、祖父母の皆様にご参観いただきありがとうございました。子どもたちは、いつもとは少し違った緊張感の中にも、家族の方に見てもらえる嬉しさを感じながら、学習や活動に取り組んでいました。温かいまなざしで子どもたちを見守ってくださったことで、にぎやかな声と笑顔ひろがる時間となっていました。

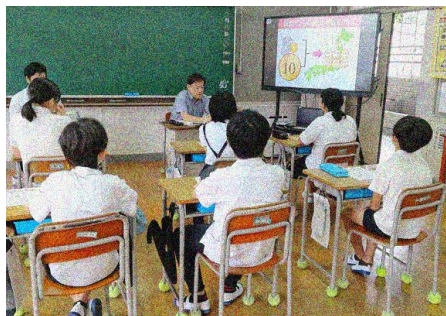
お忙しい中、ご参観及びご参加いただいた皆様に、心より感謝申し上げます。

3・6年生が、体験活動として焼き物づくりをしました。昨年に続き、北波多にある岸岳窯三帰庵の富永様に教えていただきました。今回は「成形」、次回は「絵付け」を予定しています。

他の学年は、12月4日(金)の愛育学級(授業参観)に体験活動をおこないます。

6年生が租税教室で学習しました。

9月15日(火)、6年生が租税教室で、税金の役割や私たちの生活との関わりについて学びました。県税事務所から2名の講師を招へいし、話を聞いたり、映像をみたりしながら、税金が学校や道路、消防、救急など、安心して豊かな暮らしを支えていることを知ることができました。子どもたちは、税金がどのように使われているのかを考え、社会を支える大切な仕組みについて理解を深めました。今回の学習を通して、身近な社会の出来事に関心を持ち、将来の社会の担い手として考えるきっかけとなったことでしょう。



1億円のお札の重さを体感しました

中学生3名が職場体験に来ました。

9月11日(木)、12日(金)の2日間、浜玉中学校の2年生3名が、職場体験に来ました。子ども達とも積極的に関わり、休み時間には一緒に遊んだり、優しく声をかけたりする姿が見られました。子ども達は、お兄さん3名との交流を楽しみながら、普段とは違う学びや刺激を得ることができたようです。中学生にとっても、働くことの意義や人と関わることの大切さを考える貴重な体験になったことと思います。

「生活リズムチャレンジ運動」を終えて

先日取り組んだ「玉島っ子生活リズムチャレンジ運動」では、ご家庭での声かけやご協力をありがとうございました。子どもたちは、自分の生活を振り返りながら、生活リズムを整えることを意識して取り組むことができました。また、取組カードに寄せていただいたご家庭からの温かいコメントからも、子どもたちへの励ましや、生活習慣を大切にしてくださっていることが伝わってきました。



今回の取組をきっかけに、これからも規則正しい生活を心がけ、元気に学校生活を送ってほしいと思います。ご家庭の皆様のご協力に、心より感謝申し上げます。

不審者対応避難訓練 ～自他の命を大切にする安全教育～

9月17日(金)、不審者が学校に侵入したことを想定し、避難訓練を行いました。避難する前には、各学級で動画を視聴し、不審者が学校に侵入したときに、どのように行動すればよいのかを学びました。その後の訓練では、放送や先生の指示をよく聞き、落ち着いて避難することができていました。今回の学びを日々の生活にも生かし、安全に過ごすために自分で考え、行動する力を育てていきます。